



# ほれあい

湖南省立甲西中学校

令和3年(2021年)7月1日 No.332

## 学級の絆を合唱でも学習でも発揮!

いつもより早い梅雨入りでしたが、その後は気温もぐんぐんと上昇し、熱中症が心配される日も増えてきています。生徒は暑さに負けずに授業や部活動に取り組んでいます。文化祭の合唱コンクールでは、各学級でのパート別や全体練習の成果を発揮し、素晴らしい歌声を甲西文化ホールに響かせました。感染予防のためマスク着用でしたが、学年が上がるにつれて美しいハーモニーに仕上がっており、学級の仲間とともに良い合唱にしよう取り組んだことが感じられる合唱コンクールでした。感染拡大防止のため保護者の参観はご遠慮いただきましたが、当日の映像は三者懇談会(7月9日~15日)の前後の時間で、1階の会議室にてぜひご覧ください。(※結果は裏面に掲載)



さて、GIGA スクール構想として一人一台端末の導入が進められ、湖南省でも各学校にタブレット端末(ipad)が配置されました。このタブレットを活用して、美術科では屋外で見つけた絵の素材の写真を撮ったり、数学科では考えたことを先生にメールで提出したり、提出された友達の考えを画面で共有したりした授業を行っています。手慣れた様子で画面に文字を打ち込むなどの操作をしている生徒も多いです。わからないことはお互いに聞き合っ



て、自分たちで助け合いながら授業に臨む姿勢が本校の生徒の良さであり、操作の仕方を教え合いながら学習を進めている姿が見られます。タブレットを使った学習への関心は高く、作業を楽しみながら授業に取り組んでいます。ただ、楽しいだけではなく、学習したことの定着はとても大切です。家庭学習での予習や復習は、これまでと変わらず必要です。問題を繰り返し何度も解く学習や時間をかけて覚えたり、考えたり、まとめたりする学習にも計画的に取り組んでください。興味をもって学習に取り組み、考えを深められるよう、今後も多くの学習での活用に向けて研修を進めています。生徒のみなさんも、こつこつと日々の努力を続けてください。(甲西中学校長)



### 7月

#### 行事予定

- 2(金) 漢検 家庭の日
- 5(月) 喫煙防止教室(1年)
- 6(火) 生徒会壮行会
- 7(水) 家庭の日
- 9(金) 全校三者懇談会(~15日)  
\*16:45完全下校
- 16(金) 1学期終業式 給食なし
- 7/17(土)~8/24(火) 夏季休業
- 17(土)~18(日)  
夏季総体(ブロック)、通信陸上
- 23(金) 吹奏楽コンクール(地区大会)
- 27(火) 学校諸費振替日
- 27(火)~29(木) 夏季総体(県)

(新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更)

が生じる場合もあります。ご了承ください。

### 8月

#### 行事予定

- 6(金) 近畿大会(兵庫県)(~10日)
- 8(日) 吹奏楽コンクール(県)
- 17(火) 全国大会(関東)(~25日)
- 25(水) 2学期始業式 第1回選挙管理委員会
- 8/25(水)~8/31(火) 登校日(全校)  
短縮4時間授業、給食なし
- 26(木) 生徒会役員選挙告示
- 27(金) 学校諸費振替日
- 31(火) 家庭の日

### 9月

- 8(水) 生徒会役員選挙立会演説会・投開票
- 9(木) 定期テスト期間部停(~17日)
- 16(木)~17(金) 第2回定期テスト

## 合唱コンクール結果 素晴らしい歌声をありがとう

|      | 1年 | 2年 | 3年 |
|------|----|----|----|
| 金賞   | 4組 | 4組 | 1組 |
| 伴奏者賞 | 2組 | 1組 | 3組 |
| 指揮者賞 | 3組 | 1組 | 2組 |

おめでとうございます！

## 本の帯コンテスト アイデアあふれる52作品

スマホやタブレットが普及し、子どもたちの活字離れは急速に進んでいます。湖南省では、読書活動に力を入れて取り組んでいます。5月の読書調査では、本校の1人当たり1か月の読書量は4.34冊で、2冊以下の割合が45%ありました。

学校では毎日、朝読書に取り組み、ボランティアさんによる読み聞かせも行っています。また自分が興味を持った本の帯づくりに、今年も図書委員や文化情報部の生徒が取り組みました。悩んでいる生徒には、学校司書や地域コーディネーターさんが指導や助言をしてくださりました。今年も、4中学校の優秀作品が市内の図書館や書店で展示をされます。



## 2年SDGsの学習 ～変化は自分から～



2年生では、未来の自分と生き方を考える学習として、「循環型社会創造研究所えこら」の藤田アニーさんによる2030SDGsカードゲームを使った学習を行いました。生徒たちは活動を通してSDGs（持続可能な開発目標）の必要性や可能性を実感しました。

授業では、2人1組でカードに書かれたミッションを達成していくたびに、世界の状況（経済・環境・社会）が変化していきます。2025年には経済が飛躍的に成長しているけれど、自然環境が危機的で社会問題が多発する世界となりました。最初は自分の目標の達成を考えていた生徒たちで



ですが、自分の目標と世界の状況を照らし合わせながらより良い世界をめざして交渉を始め、2030年には環境問題・社会問題を解決した世界を築いていました。また、様々な問題が複雑に関連していることも考えました。そして、課題意識の共有や解決に向けた協力をしてこそ自分の幸せが成り立つことなどを学びました。



※SDGsは、世界中の様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考えて立てた2030年までに達成すべき具体的な目標です。自分自身が「何をしたらいいだろう？」「どんなことができるだろう？」と一人一人が考えて行動することが大切になってきます。（日本ユニセフ協会HPより）

## 先輩からのメッセージ ～教育実習の2人から～

### 『教育実習を通して』

実習が始まってすぐは不安でしたが、親しく話しかけてくれたおかげで、緊張がほぐれ、授業をしたり、みなさんと関わることができました。そして、楽しい時間を過ごすことができました。

みなさんには、「今までがんばってきたことは次のステップに進む時に必ず自分の力になるので、あきらめずに続ける」ということを大切にしてほしいです。みなさんと過ごした時間は、多くのことを学ぶことができ、良い思い出と経験を得る時間となりました。本当にありがとうございました。

### 『私がいつも意識していること』

たくさんの人たちと話をし、たくさん刺激をもらいました。明るく元気なみなさんには、ぜひ何事も前向きに取り組む姿勢を忘れないでほしいです。これは私が今まで大切にしてきた考えです。生活の中には「やりたくない」と思うこともあるかもしれませんが、何かに取り組んだ経験は必ず人生の糧になります。私もみなさんと過ごした3週間を糧に様々なことを頑張っていきます。短い間でしたが、本当にありがとうございました。これからも、みなさんのことを応援しています。